はるっこだより

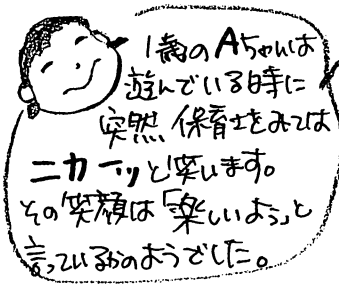
病児保育所 はるっこ
2018 秋号 2018.10.1.

七飯町本町6-7-42
はるこどもクリニック隣 はるっこB 0138-65-1500

パン屋さんにはパンが並び、夜は電気をつけると明るくなって、そんな普段、あたりまえに思っていたことが、実はとても幸せなことなんだな…と感じながら、季節は秋。
はるっこの窓からみえるななかまどの実が真っ赤に光っています。

はるっこの日常のひとこまをお伝えします せいこ

はるっこある日のスナップ

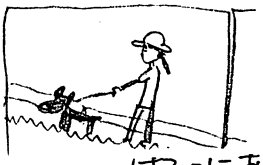


1歳のAちゃんは遊んでいる時に突然、保育士をみては**ニカーッ**と笑います。その笑顔は「楽しいよ」と言っているかのようでした。

1歳Bちゃん。一緒にお弁当を食べている保育士のほっぺを、ひとさし指でツンとしました。それから自分のほっぺもツンとしました。「おいしいねー」の満面の笑顔で。

2歳Cくんはシールを貼りながら、「パパもママ大好きだよ」遊んでいる途中でも「パパとママ大好きなのー」いつでも心の中にパパとママがいるんだね。

3歳Dくん お弁当の時、窓の外を見ながら「くも 動いているね。ごはん食べてたら止まっちゃうかもしれない。」



はるっこにある大きな窓。犬とお散歩している女性が坂を上っていったかと思ったら、まもなくすぐに下ってきました。3歳Eちゃん。「ぐるーって行って来た。」大人が使う言葉を的確に使っていたので、驚くやら、おかしいやら…

3歳Fくん。

つなげた線路の上に、積み木でトンネルをつくっていました。保育士が「すてきだね」と言うと、「すてきじゃない」そう言って、少し曲がっていたところを指で直していました。大人が何気に「すてき」も決めてはいけないなと感じました

そのあと、1歳のGちゃんが線路を持ち上げてしまいました。線路の周りには青い積み木で海もつくっていました。Fくんは「うみがあ～」と言いながらニコニコ笑ってます。怒る気配ももありません。Fくんのおおらかさ、許容の広さを学んだ場面でした。

4歳Hくん

「スキップ」うさぎ(組)のとき、みんなできてたけどHできなかったけど、そうさんになってできるようになったんだよ」できるようになるって嬉しいね

4歳Iくん お医者さんごっこで保育士「ピンセットどこだ?」Iくん「お医者さんのハッピーセット?」と言いながら一緒に探してくれました。

「かうがうへっした時、ママ、"すごーい"って言ったんだよ」「足、大きくなったねぇって、ママ、言ったんだよ」

お母さんの言葉は力になるんですね

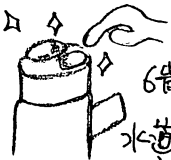
うんこの話し

その① 「うんこしりとりしよう」と6歳Jくん。ルールはうんこの「こ」から始まって、最後は「へのうんこ」で終了とのこと。やっている途中でJくんが答えにつまりました。保育士が「こうさん?」と聞くと、「こうさん(降参)した さむらいのうんこ」ですって! まいった! さすがあ!!!

その② 排便しているトイレから6歳Kくんの楽しい歌や、おしゃべりが聴こえてきます。そして、「今日はおしっこの勝ちぃ!」(おしっこがうんこより先に出たとのこと♪)

6歳Lくん 水筒にくっついてるフタの、フタの方にお茶を入れて飲んだら、こぼれて靴下が濡れました。お迎えのお父さんに説明していました。「学校や学童でやっている子がいて、やってみたかったんだ。」と。

イタズラにみえるひとつひとつにもその子の思いがあるんだなあ



6歳Mくん 水道の蛇口の頭に水滴をのせて、その綺麗なことを保育士に教えてくれました。そして、指先で水滴を移動させたり、「しずくちゃん、きれいにつながった♪」と、水滴どうしをつなげたりしています。普段見過ごしていることも、Mくんの目線で見れば、水滴の綺麗さ、形の変化のおもしろさ、いろんなことがみえてくるんだね

5歳Nくん その日はじめてのはるっこ利用でしたが、汽車の線路をつなげながら鼻歌を歌っていました。鼻歌っていいね♪

はるっこだより 読んでくださり ありがとうございます HPはるっこ日記もみてね♪ せいこ